

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31110	民生児童委員事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	地域福祉計画	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などをささえられる地域環境の整備を目指します
	種別			3	民生費	基本分野		4	福祉・保健		実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	1	地域福祉	H27実施計画額	千円		
	2955			目	1	社会福祉総務費		施策概要	1			地域における支えあいの仕組みの強化	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	民生児童委員及び主任児童委員は、地域に根差した地域福祉活動を展開し、あたたかな地域社会づくりを目指して、地域住民の相談・支援・調査・見守り活動などを実施しており、それらの活動を支援することで市民福祉の向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	民生児童委員及び主任児童委員の研修や活動に関する費用の一部の助成
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	民生児童委員による地域での相談・支援活動の実施 民生児童委員活動費交付金の支給(3,000円/月)							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	相談・支援件数	件	目標値	8,000	8,000	8,000	8,000
				実績(見込)	6,494	6,951	7,000	
				達成率(%)	81	87	88	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	地域における見守り体制の更なる充実が必要
-----------------	----------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		民生児童委員協議会との連携を図り、各委員の活動を支援することにより市民福祉の向上を図る。
次年度の実施方針	○ 維持・改善	活動を継続的に支援し、市民福祉の向上を図る。
	拡大	
	縮小	
	○ 廃止検討	(担当課評価に同じ)
	維持・改善	
	拡大	
二次評価	縮小	
二次評価	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	7,970	8,462	8,108	8,136
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	86	92	89	89
	受益者	全市民	(B)	92,861	92,097	91,605	91,065

5 予算編成(Action2)

事業内容	民生児童委員の活動に要する経費	要求のポイント	事業実施の課題	委員活動量の平均化の検討
------	-----------------	---------	---------	--------------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		8,108	8,136	28	8,108	8,108	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	8,108	8,136	28	8,108	8,108		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31120	総合相談支援事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	地域福祉計画	市長公約	国や県の福祉施策を有効に活用できるように、アドバイスや申請手続きなどをお手伝いする担当窓口を設置します。協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などをささえられる地域環境の整備を目指します。
	種別			3	民生費	基本分野		4	福祉・保健		実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	1	地域福祉	H27実施計画額		千円	
	2082			目	1	社会福祉総務費		施策概要	2		生活上の不安の解消		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・市民のあらゆる相談に対応し、必要なサービスにつなげる。 ・生活困窮者に対する相談や住居確保等の支援を行うことにより、生活保護に至る手前で経済的に自立した生活を目指す。	概要	事業の実施手法(手段)	・福祉サービス総合相談支援センターの設置及び就労支援や住居確保のための支援の実施
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	心配ごと相談所・結婚相談所の設置 市民生活総合相談窓口の設置							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	心配ごと相談件数	件	目標値	140	140	140	140
				実績(見込)	113	169	140	
				算出根拠等	達成率(%)	81	121	100
	活動指標	市民生活総合相談窓口 相談件数	件	目標値	500	500	500	-
				実績(見込)	493	490	500	
				算出根拠等	達成率(%)	99	98	100
	活動指標	福祉サービス総合相談支援センター相談件数	件	目標値				1,000
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
	補足			目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	様々な市民ニーズについて、柔軟かつ適切に対応できるよう取り組む必要がある。新規申請がそれほど多くないが、潜在的なニーズは高いと考えられる。生活相談の際に、相談員が制度の周知を行うことで、第二のセーフティネットとしての機能を果たさせる。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	市民の心配事や関心事項は毎年変わってくる。そうした複雑な市民ニーズについて、柔軟に対応できるよう取り組む必要がある。関係機関と連携し、制度の周知を図る。	
次年度の実施方針	維持・改善	相談内容の分析結果や相談結果についての満足度の把握を行い、市民生活全般にわたる相談体制を整備する必要がある。生活困窮者自立支援法の施行を踏まえ取り組む。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	2,736	2,769	2,810	31,378
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	29	30	31	343
	受益者	全市民	(B)	92,861	92,097	91,605	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・福祉サービス総合相談支援センターの設置 ・心配ごと相談員の設置 ・生活困窮者に対する支援及び住宅確保給付金等の給付	要求のポイント	・福祉サービス総合相談支援センター創設に係る経費を計上 ・生活困窮者自立支援法に基づく事業	事業実施の課題	・福祉サービス総合相談支援センターの周知 ・相談内容の分析と市民ニーズの把握
------	--	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,810	31,378	28,568	21,610	21,610	・積算内容を精査 ・総合相談支援センター委託に要する経費を計上	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金		10,862	10,862	9,150	9,150		
	県支出金		435	435	500	500		
	その他			0	2,000	2,000		
	一般財源	2,810	20,081	17,271	9,960	9,960		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31125	結婚支援事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
	種別			款	3	民生費		基本分野	4			
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	1	地域福祉	実施計画事業	結婚支援事業	
	2082			目	1	社会福祉総務費		施策概要	1		地域における支えあいの仕組みの強化	H27実施計画額

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	結婚支援事業参加希望者	どうしたいのか(意図)	結婚を希望する男女の出会いの機会を提供して、成婚に結び付ける。	概要	事業の実施手法(手段)	飛騨3市1村の連携によるポータルサイトの運営や、出会いイベントやセミナーの開催。
	対象者数	300人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	結婚支援事業の実施 ・出会いイベント 5回、114名参加 ・結婚支援セミナー 2回 28名参加								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27	
	活動指標	出会いイベント及びセミナー参加者		人	目標値	186	160	210	210
		実績(見込)			166	142	130		
		算出根拠等			達成率(%)	89	89	62	
	活動指標	出会いイベント及びセミナーの回数		回	目標値	10	9	6	6
		実績(見込)			7	7	6		
		算出根拠等			達成率(%)	70	78	100	
	成果指標	出会いイベント参加者の成婚数		組	目標値	1	1	1	1
		実績(見込)			1	0	1		
		算出根拠等			達成率(%)	100	0	100	
	活動指標	結婚相談件数			目標値	310	310	310	310
		実績(見込)			376	383	350		
		算出根拠等			達成率(%)	121	124	113	
	成果指標	結婚相談所登録者の成婚			目標値	1	1	1	1
実績(見込)		1	2		1				
算出根拠等		達成率(%)	100		200	100			
補足				目標値					
				実績(見込)					
	算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	市と民間の役割分担といった、事業主体の見直しによる効果的な結婚支援事業のあり方を定めることが必要。その上で、具体的な事業の進め方として、対象となる地域の男性と女性が参加しやすい条件の設定等をおこなう。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		結婚支援を効果的に進めるため引き続き飛騨地域3市1村による取り組みを継続。イベント実施をノウハウを持つ民間団体に委託。
次年度の実施方針	担当課評価	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	二次評価	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討
	民間事業者を活用し引き続き継続する。	
	(担当課評価に同じ)	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	2,201	4,535	4,942	5,424
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	13,259	31,937	23,533	25,829
	受益者	事業参加者	(B)	166	142	210	210

5 予算編成(Action2)

事業内容	・結婚支援事業(セミナー、イベント)の実施 ・飛騨地域3市1村の広域連携による事業の実施	要求のポイント	・広域連携による出会いの場の提供	事業実施の課題	・広域連携事業登録者の増
------	---	---------	------------------	---------	--------------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		5,428	5,424	△4	4,628	4,628	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	5,428	5,424	△4	4,628	4,628		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31130	社会福祉協議会助成事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	地域福祉計画	市長公約
	種別			3	民生費	4		福祉・保健	実施計画事業		社会福祉協議会助成事業	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	1	地域福祉	H27実施計画額		千円
	2082			目	1	社会福祉総務費		1	地域における支えあいの仕組みの強化			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	社会福祉協議会の運営に関する人件費を補助することにより、福祉事業の組織的活動や、地域福祉の推進と充実を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	地域福祉推進にかかる人件費を補助。
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	社会福祉協議会への補助金支出 地域福祉活動に関わる本部担当職員1名、嘱託職員1名、支所総括職員1名、9支所分担当職員9名、福祉活動専門員1名							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	市事業と市社会福祉協議会事業の役割の整理を行う必要がある。
-----------------	-------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	市社会福祉協議会との情報交換、共有を随時行う。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	社会福祉協議会の収支状況を考慮し、補助金の在り方について検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	58,850	58,850	58,850
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	634	639	642
	受益者	全市民	(B)	92,861	92,097	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市社会福祉協議会人件費補助	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		58,850	58,850	0	58,850	58,850	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	58,850	58,850	0	58,850	58,850		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31135	社会福祉事活動事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	地域福祉計画	市長公約	社会福祉の充実を目指し、サポーターやボランティアの育成、潜在的保育士、看護師(結婚などで家庭に入っている有資格者)の登録制度などを進めます
	種別			款	3	民生費		基本分野	4		福祉・保健		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	1	地域福祉	H27実施計画額		千円	
	2082	目		1	社会福祉総務費	施策概要		1	地域における支えあいの仕組みの強化				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	ボランティア団体及び個人、東日本大震災被災地の子どもたち	どうしたいのか(意図)	ボランティア活動への市民参加を促進する。(対象者3,000人) 東日本大震災被災地の子どもたちが高山市の子どもたちが交流を行うことにより、被災地復興を支援する。	概要	事業の実施手法(手段)	ボランティア支援センター(高山市社会福祉協議会内)に対する助成。 夏休み等を利用して、高山で被災地児童受入事業を行う団体や被災地に市内の児童を派遣する団体に対する助成。
	対象者数	3,000人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	ボランティア支援センターに対する助成 夏休み 受入 4団体 143人 派遣 1団体 27人 春休み 受入 1団体 15人							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	ボランティア支援センター登録団体数	団体	目標値	50	50	50	50
				実績(見込)	50	54	50	
	算出根拠等			達成率(%)	100	108	100	
	活動指標	ボランティア登録者数	人	目標値	2,700	2,700	3,000	3,000
				実績(見込)	2,956	2,860	2,760	
	算出根拠等			達成率(%)	109	106	92	
	活動指標	東日本大震災被災地児童受け入れ事業実施団体		目標値	5	5	5	5
				実績(見込)	5	6	3	
	算出根拠等			達成率(%)	100	120	60	
	活動指標	東日本大震災被災地児童受入派遣児童数		目標値	165	165	165	165
				実績(見込)	164	185	80	
算出根拠等			達成率(%)	99	112	48		
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足	算出根拠等		目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	ボランティア支援センター: 特定の団体が継続的に支援を受けることのないよう、社会福祉協議会と連携し、事業の周知が必要。 東日本大震災被災地児童: 事業実施団体が限られているため、広く周知を図る必要がある。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	ボランティア支援センター: 引き続きボランティアセンター運営委員会に参画し、適正な配分となるよう関与する。 東日本大震災児童: 広報により広く周知を図る。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	ボランティア支援センター: 引き続き継続するとともに、新たなボランティア育成支援を検討する。 東日本大震災児童: 継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	ボランティア支援センター: 補助金配分のあり方や市民活動ボランティアとの住み分けについて検討する必要がある。 東日本大震災被災地児童: 今後の動向を踏まえ対応を検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 8,720	8,800	8,800	8,800
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 2,950	3,077	2,933	2,933
	受益者	登録ボランティア (B)	2,956	2,860	3,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	・高山市社会福祉協議会が実施するボランティア団体支援に対する助成 ・東日本大震災被災地児童受入、派遣団体への助成(高山市社会福祉協議会を通じ)	要求のポイント	・東日本大震災被災地支援に要する経費を計上	事業実施の課題
------	--	---------	-----------------------	---------

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	8,800	8,800	0	8,800	8,800	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金		0				
	県支出金		0				
	その他		0	50	50		
	一般財源	8,800	8,800	0	8,750		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31140	行旅死亡人等保護援護事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
種別				款	3	民生費		基本分野	4	福祉・保健	実施計画事業	行旅死亡人等保護援護事業	
担当課		福祉部 福祉課	内線	項	1	社会福祉総務費		分野	1	地域福祉	H27実施計画額		千円
			2955	目	1	社会福祉総務費		施策概要	2	生活上の不安の解消			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	高山市に訪れるすべての方	どうしたいのか(意図)	・浮浪者等で交通費がないものを帰宅させる ・行旅病人の医療費、行旅死亡人の火葬等の費用を支払う。	概要	事業の実施手法(手段)	・浮浪者等で交通費がない者を帰宅させるために交通費を渡す。 ・行旅病人の医療費、行旅死亡人の火葬等の費用を支払う。
	対象者数	- 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	浮浪者等で交通費がないものに交通費を支給した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	行旅死亡人等保護援護者数	人	目標値				
				実績(見込)	25	22	58	
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況			
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	拡大	継続して実施する。
		縮小	
		廃止検討	
	○ 維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	244	311	200	245
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	9,760	14,810	2,222	2,722
	受益者	行旅死亡人等	(B)	25	21	90	90

5 予算編成(Action2)

事業内容	・浮浪者等で交通費がない者に対する交通費の給付 ・行旅病人の医療費、行旅死亡人の火葬費用の給付	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		200	245	45	200	200	精算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	130	205	75	130	130		
	その他			0				
	一般財源	70	40	△30	70	70		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31150	戦没者追悼事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	根拠計画	市長公約
	種別			款	3	民生費			
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	実施計画事業	千円
	2082			目	1	社会福祉総務費		H27実施計画額	
				総合計画			施策概要		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	戦没者遺族(遺族会会員)	どうしたいのか(意図)	先の大戦での戦没者の追悼及び遺族会活動を支援することにより、平和思想の啓発・普及を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	戦没者追悼式の開催 高山市遺族会連合会に対する助成
	対象者数	1,331 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	戦没者追悼式の開催 高山市遺族会連合会に対する助成							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	戦没者追悼式参加者	人	目標値	500	500	500	500
				実績(見込)	500	500	500	
				算出根拠等	達成率(%)	100	100	100
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 1,809	1,766	1,850	2,127
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 1,301	1,291	1,390	1,598
	受益者	(B) 戦没者遺族(遺族会会員)	1,390	1,368	1,331

5 予算編成(Action2)

事業内容	戦没者追悼式等に係る経費	要求のポイント	戦没者の追悼及び遺族会活動の支援	事業実施の課題
------	--------------	---------	------------------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,850	2,127	277	1,890	1,890	積算内容を精査し、前年並み事業費とする	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,850	2,127	277	1,890	1,890		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31170	地域福祉計画推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	地域福祉計画	市長公約
	種別			3	民生費	4		福祉・保健	実施計画事業		更生保護事業	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	1	地域福祉	H27実施計画額		千円
	2082	目		1	社会福祉総務費	施策概要		1	地域における支えあいの仕組みの強化			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	円滑に社会福祉事務所を運営し、地域福祉を推進する。	概要	事業の実施手法(手段)	高山市社会福祉事務所の運営 更生保護事業に対する支援
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	地域福祉計画市民策定推進委員会、市民ワーキンググループ会議の開催 高山保護区保護司会への補助金支出								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27	
	活動指標	市民策定推進委員会開催回数		回	目標値	1	1	1	1
		実績(見込)				1	1	1	
		算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	市民ワーキンググループ会議開催回数		回	目標値	1	4	4	4
		実績(見込)				1	7	12	
		算出根拠等			達成率(%)	100	175	300	
	成果面				目標値				
		実績(見込)							
		算出根拠等			達成率(%)				
	成果面				目標値				
		実績(見込)							
算出根拠等			達成率(%)						
成果面				目標値					
	実績(見込)								
	算出根拠等			達成率(%)					
補足				目標値					
	実績(見込)								
	算出根拠等			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	地域福祉計画に関する市民ワーキンググループが計画の進捗管理や、新たな提案などを行うこととしている。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	継続して実施する。
	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	引き続き適正な事務の執行に努める必要がある。 地域福祉計画の進捗管理を着実に実行する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,285	1,314	1,597	1,668
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	14	14	18	18
	受益者	全市民	(B)	92,861	92,097	91,065	91,065

5 予算編成(Action2)

事業内容	関係事務費 高山地区更生保護事業協会に対する助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,597	1,668	71	1,597	1,597	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,597	1,668	71	1,597	1,597		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31200	障がい者就労支援事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画 障がい福祉サービス計画		市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などをささえられる地域環境の整備を目指します
種別				款	3	民生費		基本分野	4		福祉・保健	実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線		項	1	社会福祉費	分野	4	障がい者福祉	H27実施計画額		千円	
		2082	目	2	障がい者福祉費	施策概要	2		生活の自立に向けた支援					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障がい者の就労につながる支援を行うことにより、自立の支援を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	職親の実施 雇用創出委託 障がい者雇用支援助成(指定管理者)
	対象者数	6,516 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	職親 21社 障がい者雇用を行った指定管理者 3社							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	成果指標	職親に雇用された障がい者	人	目標値	80	80	80	60
				実績(見込)	55	51	51	
	算出根拠等			達成率(%)	69	64	64	
	成果指標	就労支援事業所雇用障がい者	人	目標値		10	10	12
				実績(見込)		13	12	
	算出根拠等			達成率(%)		130	120	
	成果指標	指定管理施設雇用障がい者	人	目標値		9	9	9
				実績(見込)		13	9	
	算出根拠等			達成率(%)		144	100	
	算出根拠等			目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	障がい者の就労につながるよう、関係事業者等と連携し取り組む必要がある。
-----------------	-------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	障がい者の就労ネットワークを活用して雇用の促進を図る。		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大	継続して実施する
		縮小	
		廃止検討	
	○ 維持・改善	拡大	職親の効果を検証し、今後のあり方を検討する必要がある。
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	3,180	23,076	27,800	27,900
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	57,818	299,688	305,495	344,444
	受益者	雇用された障がい者(人)	(B)	55	77	91	81

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 障がい者の自立等を目的とした生活指導及び技能習得を行っている事業者(職親)に対する支援 障がい者就労に取り組んでいる事業所に対する支援 障がい者を雇用している指定管理者に対する助成 	要求のポイント	障がい者雇用の促進に必要な経費の計上	事業実施の課題	障がい者雇用の場の確保、拡大
------	--	---------	--------------------	---------	----------------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		27,800	27,900	100	27,600	27,600	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	27,800	27,900	100	27,600	27,600		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31205 福祉	障がい者施設整備費助成事業費	会計	1 一般会計	基本目標	4 やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画 障がい福祉サービス計画	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などをささえられる地域環境の整備を指します	
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082	款	3 民生費	基本分野	4 福祉・保健	実施計画事業			障がい者施設整備費助成事業
				項	1 社会福祉費	分野	4 障がい者福祉	H27実施計画額			千円
				目	2 障がい者福祉費	施策概要	4 住まいの確保の促進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障がいのある人が施設に入所または通所することにより、日中の生活の場を確保すると共に更生に必要な指導及び訓練が受けられる。	概要	事業の実施手法(手段)	知的障がい者施設の建設に係る助成(債務負担)
	対象者数	6,516 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	飛騨慈光会への助成							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	成果指標	施設利用者数	人	目標値	45	45	45	45
				実績(見込)	43	43	43	
				算出根拠等	達成率(%)	96	96	96
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足	平成28年度までの債務負担行為							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,924	1,885	1,846	1,808
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	43,727	43,837	41,022	40,178
	受益者	該当施設利用者数	(B)	44	43	45	45

5 予算編成(Action2)

事業内容	知的障がい者施設(大野山ゆり園)の建設償還に対する助成(債務負担)	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,846	1,808	△ 38	1,808	1,808	-要求どおり	-財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,846	1,808	△ 38	1,808	1,808		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31210 身体障がい者補装具等給付事業費	予算	会計	1 一般会計	基本目標	4 やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などをささえられる地域環境の整備を目指します
種別		款	3 民生費	基本分野	4 福祉・保健	実施計画事業	身体障がい者補装具等給付事業			
担当課	福祉部 福祉課	内線	項	1 社会福祉費	分野	4 障がい者福祉	H27実施計画額	千円		
		2082	目	2 障がい者福祉費	施策概要	2 障がい福祉サービスの充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 身体障がい者	どうしたいのか(意図)	対象者に補装具を支給することにより、職業その他日常生活の能率の向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	補装具：障がい等の状況に応じた補装具費の支給
	対象者数	5,165 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	補装具 交付:116件 修理:117件 計:233件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	補装具支給件数	件	目標値	250	250	250	250
				実績(見込)	249	233	245	
				算出根拠等	達成率(%)	100	93	98
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	引き続き継続する。
	拡大	
	縮小	
	○ 廃止検討	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
○ 廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	23,937	23,833	21,000	24,417
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	96,133	102,288	84,000	97,668
	受益者	給付者(延べ人数)	(B)	249	233	250	250

5 予算編成(Action2)

事業内容	・障がい者に対する補装具の給付	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		21,000	24,417	3,417	22,000	22,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおりに
財源内訳	国庫支出金	10,500	12,163	1,663	11,000	11,000		
	県支出金	5,250	6,111	861	5,500	5,500		
	その他			0				
	一般財源	5,250	6,143	893	5,500	5,500		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31215 福祉	更生医療等給付事業費	会計	1 一般会計	基本目標	4 やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などをささえられる地域環境の整備を目指します	
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082	款	3 民生費	基本分野	4 福祉・保健	実施計画事業			更生医療等給付事業
				項	1 社会福祉費	分野	4 障がい者福祉	H27実施計画額			千円
				目	2 障がい者福祉費	施策概要	2 障がい福祉サービスの充実				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 身体障がい者	どうしたいのか(意図)	対象者がその障がいを回復・軽減することを目的とする治療を行う場合に、その医療費を助成し、自立を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	更生医療：障がい者の状況に応じた自立支援医療費の支給 育成医療：障がい児の状況に応じた自立支援医療費を支給
	対象者数	5,165 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	【更生医療】 実人数:92人 うち入院:16人 入院外:76人 【育成医療】 実人数:37人 うち入院:15人 入院外:22人							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	更生医療件数	件	目標値	1,390	1,390	1,390	1,390
				実績(見込)	1,364	1,328	1,247	
				算出根拠等	達成率(%)	98	96	90
	活動指標	育成医療件数	件	目標値		100	100	100
				実績(見込)		109	120	
				算出根拠等	達成率(%)		109	120
	成果面		件	目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
	成果面			目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
成果面			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況			
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	拡大	引き続き継続する。
		縮小	
		廃止検討	
	○ 維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	43,148	46,351	50,100
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	31,633	32,255	33,624
	受益者	給付者(延べ人数)	(B)	1,364	1,437	1,490

5 予算編成(Action2)

事業内容	・障がい者に対する自立支援医療費の給付	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		50,100	50,328	228	50,100	50,100	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	25,000	25,123	123	25,000	25,000		
	県支出金	12,500	12,561	61	12,500	12,500		
	その他			0				
	一般財源	12,600	12,644	44	12,600	12,600		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31220	障がい者生活支援事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画		市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を目指します
	種別			款	3	民生費		基本分野	4		福祉・保健	実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	4	障がい者福祉	H27実施計画額	千円			
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策概要	1	相談支援体制の充実					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	福祉サービス情報の提供や相談・訪問指導、手話通訳などのコミュニケーション支援などにより日常生活や社会生活が送ることができる。	概要	事業の実施手法(手段)	障がい者の生活の自立と社会参加を促進するための相談支援事業及び自立の為の訪問指導。手話通訳者の設置及び派遣などを行うコミュニケーション支援。発達障がい者(児)に関する相談支援。介助犬飼育、自家用車改造、タクシー利用助成、ニュー福祉機器の導入などに係る支援
	対象者数	91,605 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	【相談支援】 相談件数 ぶりずむ:3,051件 やまびこ:5,170件 高山市地域生活支援センター:9,779件 計18,000件 【発達相談】 相談件数 162件 【介助犬飼育助成】 1件 【自動車改造】 5件 【タクシー利用助成】 2,866件 【ニュー福祉機器】 5件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	相談支援件数(障がい者生活支援・発達障がい支援)	件	目標値	22,500	22,500	22,500	22,500
				実績(見込)	19,479	18,162	21,039	
	算出根拠等			達成率(%)	87	81	94	
	成果指標	相談実人数	人	目標値	2,300	2,300	2,300	2,800
				実績(見込)	2,534	2,746	2,800	
	算出根拠等			達成率(%)	110	119	122	
	活動指標	手話通訳・要約筆記派遣回数	回	目標値	50	50	50	150
				実績(見込)	57	103	130	
	算出根拠等			達成率(%)	114	206	260	
	成果指標	手話通訳・要約筆記利用実人数	人	目標値	10	10	10	15
				実績(見込)	8	12	15	
	算出根拠等			達成率(%)	80	120	150	
	補足			目標値				
		実績(見込)						
			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	○ 廃止検討	
○ 維持・改善	継続して実施する。 ニュー福祉機器購入等助成については、事業の必要性を検討する必要がある	
拡大		
縮小		
	○ 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	26,157	26,192	27,539	32,935
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	10,322	9,538	11,973	11,763
	受益者	相談実人数	(B)	2,534	2,746	2,300	2,800

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 3ヶ所の相談支援事業所、コミュニケーション支援、発達相談に係る経費 移動困難な障がい者のタクシー利用料の一部助成 福祉機器購入費用の一部助成 身体障がい者介助犬飼育費用の一部助成 介助用自動車の購入、改造費用の一部助成 	要求のポイント	障がい者相談支援事業所の委託などに要する経費を計上	事業実施の課題
------	---	---------	---------------------------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	27,539	32,935	5,396	27,881	27,881	積算内容を精査	財務部査定のとおり
	国庫支出金	1,955	2,345	390	2,000	2,000		
	県支出金	1,678	1,990	312	1,750	1,750		
	その他			0				
	一般財源	23,906	28,600	4,694	24,131	24,131		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31225	障がい支援区分認定審査事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画		市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を目指します
	種別			款	3	民生費		基本分野	4		福祉・保健	実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	4	障がい者福祉	H27実施計画額	千円			
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策概要	2	障がい者福祉福祉サービスの充実					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	障がい者	どうしたいのか(意図)	障がい者が障がいの状態に応じた支援を受けることができるようにする。	概要	事業の実施手法(手段)	市長から委嘱された委員が1ヶ月に1回、介護給付費等の支給に関する障がい支援分等の審査及び判定を行う。
	対象者数	6,516 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	12回の審査会を行い、224人の障がい程度区分を認定								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27	
	活動指標	障がい支援区分審査会の審査件数		件	目標値	185	200	220	240
		算出根拠等			実績(見込)	219	224	242	
					達成率(%)	118	112	110	
	補足				目標値				
		算出根拠等			実績(見込)				
					達成率(%)				
					目標値				
		算出根拠等			実績(見込)				
					達成率(%)				
					目標値				
		算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	市内事業者に事業受託可能性について調査を実施した。現在の体制では、受託不可能との回答あり。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	引き続き継続する。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	障がい支援区分認定調査業務の委託化について検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	2,276	2,252	2,560	2,838
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	10,393	10,054	11,636	12,613
	受益者	障がい支援区分認定者	(B)	219	224	220	225

5 予算編成(Action2)

事業内容	障がい支援区分認定の審査	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,560	2,838	278	2,560	2,560	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	1,280	1,419	139	1,280	1,280		
	県支出金			0				
	その他	105	105	0	105	105		
	一般財源	1,175	1,314	139	1,175	1,175		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31230	障がい者手当給付事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画		市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を目指します
種別				款	3	民生費		基本分野	4		福祉・保健	実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	4	障がい者福祉	H27実施計画額	千円			
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策概要	3	生活の自立に向けた支援					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 受給資格を有する障がい者	どうしたいのか(意図)	知的、精神又は身体に障がい有する者に対して、障がい者福祉手当を支給することにより、障がい者の福祉の増進を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	障がい者の程度に応じた福祉手当の支給を行う。
	対象者数	3,060 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	特別障がい者手当支給 159人 障がい者福祉手当支給 2,868人							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	特別障がい者手当支給実人数	人	目標値	185	163	160	170
				実績(見込)	157	159	160	
	算出根拠等			達成率(%)	85	98	100	
	活動指標	障がい者福祉手当支給実人数	人	目標値	2,852	2,856	2,900	2,900
				実績(見込)	2,809	2,868	2,902	
	算出根拠等			達成率(%)	98	100	100	
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	市民全体のニーズは高くないが障がい者のニーズ非常に高いため、もれがないように制度の周知を図る
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	手帳交付時に周知を図る。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	94,032	92,473	93,164	95,564
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	31,703	30,549	30,446	30,242
	受益者	受給者	(B)	2,966	3,027	3,060	3,160

5 予算編成(Action2)

事業内容	要件を満たす障がい者に対する手当の給付	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		93,164	95,564	2,400	93,164	93,164	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	30,750	30,974	224	30,000	30,000		
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	62,414	64,590	2,176	63,164	63,164		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31235	身体障がい者福祉センター運営事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画		市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を目指します
	種別			3	民生費	基本分野		4	福祉・保健		実施計画事業	身体障がい者福祉センター運営事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	4	障がい者福祉	H27実施計画額		千円		
			2082	目	2	障がい者福祉費		施策概要	2		障がい福祉サービスの充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	障がい者に対し各種相談に応じ、必要な支援を行うことにより福祉の増進を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	身体障がい者福祉センターの運営委託。(指定管理者に委託)
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	施設利用者 2,564人							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	各施設事業実施人数	人	目標値	4,000	4,000	4,000	4,000
				実績(見込)	2,536	2,564	2,600	
				算出根拠等	達成率(%)	63	64	65
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	7,050	7,050	7,250	7,250
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,107	1,101	1,113	1,113
	受益者	障がい者	(B)	6,366	6,402	6,516	6,516

5 予算編成(Action2)

事業内容	身体障がい者福祉センターの運営に係る経費(指定管理)	要求のポイント	事業実施の課題
------	----------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		7,250	7,250	0	7,250	7,250	-要求どおり	-財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	7,250	7,250	0	7,250	7,250		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31240	障がい福祉サービス給付事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画		市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を目指します
種別				款	3	民生費		基本分野	4		福祉・保健	実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課	内線	項	1	社会福祉費	分野	4	障がい者福祉	H27実施計画額	千円				
			目	2	障がい者福祉費	施策概要	2	障がい福祉サービスの充実						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	障がい者	どうしたいのか(意図)	障がい種別に関係なく個々の障がい程度や配慮すべき事項を踏まえたサービスを提供することにより障がい者の自立、共生をが図られた状態。	概要	事業の実施手法(手段)	障がい福祉サービス事業所への給付。
	対象者数	6,516 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	施設入所支援給付20施設166人 共同生活援助等給付42人 居宅介護等給付223人 障がい福祉サービス事業給付 延べ5,978人							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	成果指標	障がい福祉サービス利用者数	人	目標値	930	1,000	1,000	1,000
				実績(見込)	802	828	900	
				算出根拠等	達成率(%)	86	83	90
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	様々なニーズについての整理検討が必要。
-----------------	---------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	国の動向等を注視し、法令等の制度改正があれば速やかに対応する。関係団体との意見交換を行う。		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大	継続して実施する。
		縮小	
		廃止検討	
	○ 維持・改善	拡大	(担当課評価に同じ)
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,272,117	1,388,683	1,518,501	1,648,985
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,586,181	1,718,667	1,518,501	1,648,985
	受益者	サービス利用者	(B)	802	808	1,000	1,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	障がい福祉サービス給付	要求のポイント	障がい福祉サービスの給付に要する経費を計上	事業実施の課題
------	-------------	---------	-----------------------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		1,518,501	1,648,985	130,484	1,605,701	1,605,701	・積算内容を精査 ・就労支援事業所開設などによる給付費の増	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	758,150	823,374	65,224	801,750	801,750		
	県支出金	379,075	411,687	32,612	400,875	400,875		
	その他			0				
	一般財源	379,076	413,924	32,648	403,076	403,076		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31245	地域生活支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を指します
種別				款	3	民生費		基本分野	4	福祉・保健	実施計画事業	地域生活支援事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	4	障がい者福祉	H27実施計画額	千円			
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策概要	2	障がい福祉サービスの充実					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障がいのある方が、その有する能力や適正に応じた自立した日常生活または社会生活を営むことができる	概要	事業の実施手法(手段)	障がい者の障がい、ニーズ等に応じたサービスに対する給付。
	対象者数	6,516 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	(延べ数) 地域活動支援センター(やまびこ)相談利用者3,730人 福祉ホームむらやま利用者69人 移動支援利用者98人 日中一時支援利用者 105人 相互利用12人 訪問入浴98人 手話研修75人 手話通訳者補助71人 自動車改造4人 日常生活用具2,372人 リフトバス利用2,384人 自動車免許取得助成4人 成年後見1人						
	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
成果指標	地域生活事業利用者数(延べ数)	人	目標値	4,308	4,250	4,500	4,500
			実績(見込)	3,823	4,112	4,500	
	算出根拠等		達成率(%)	89	97	100	
			目標値				
成果面			実績(見込)				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
				実績(見込)			
補足			達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
				達成率(%)			

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	国の動向等を注視し、法令等の制度改正があれば速やかに対応する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	47,734	50,015	50,740	56,318
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	12,486	12,163	11,276	12,515
	受益者	事業利用者(延数)	(B)	3,823	4,112	4,500	4,500

5 予算編成(Action2)

事業内容	・障害者総合支援法に基づくサービスの給付	要求のポイント	地域活動支援センターの委託や日常生活用具等の給付に要する経費を計上	事業実施の課題	
------	----------------------	---------	-----------------------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		50,740	56,318	5,578	52,460	52,460	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	22,460	24,946	2,486	23,560	23,560		
	県支出金	11,230	12,473	1,243	11,780	11,780		
	その他			0				
	一般財源	17,050	18,899	1,849	17,120	17,120		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31250	安全安心快適なまちづくり事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画		市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を目指します
	種別			3	民生費	4		福祉・保健	実施計画事業		安全安心快適なまちづくり事業			
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	基本分野	1	地域福祉	H27実施計画額	千円			
				2082	目	2		障がい者福祉費	3		誰にもやさしいまちづくりの推進			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	民間の公共的施設のバリアフリー改修経費の一部助成。また、授乳室等を設置する改修経費の一部助成をすることで、バリアフリー等施設の増加や市民・事業者へのバリアフリー等に対する意識の高揚を図り、誰もが安全に安心して暮らせるまちづくりを目指す。	概要	事業の実施手法(手段)	民間の公共的施設をバリアフリー化する、授乳室等を設置する改修費用の一部を助成。
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	相談3件 助成0件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	助成件数	件	目標値	3	4	4	2
				実績(見込)	2	0	1	
				達成率(%)	67	0	25	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	施設改修等のニーズはあるが、助成条件等が利用者等の希望を合わない場合があるため、利用しやすい条件等の検討を行う必要がある。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	関係課と協議、検討を行い利用促進に繋がるような仕組みの検討を引き続き行う。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	検討結果を踏まえた事業を実施していく
	○ 維持・改善 拡大 縮小 ○ 廃止検討	・ほぼ目的を達成している現状をふまえ、廃止を検討する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	2,802	0	6,000	6,000
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,401,000	0	1,500,000	1,500,000
	受益者	助成決定者	(B)	2	0	4	4

5 予算編成(Action2)

事業内容	・民間の公共的施設のバリアフリー改修、子育て支援設備の設置等に要する経費の一部助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	---	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	6,000	6,000	0	2,000	2,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	6,000	6,000	0	2,000	2,000		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31255	障がい者住宅改造助成事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画		市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を目指します
種別				款	3	民生費		基本分野	4		福祉・保健	実施計画事業		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	4	障がい者福祉	H27実施計画額	千円			
			2082	目	2	障がい者福祉費	施策概要	4	住まいの確保の推進					

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障がい者が住み慣れた住宅で安心して健やかな生活ができるように、住宅を改造する費用又は住宅に屋根融雪装置を設置する費用を助成することにより、障がい者の生活維持向上と自立の助長を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	対象となる障がい者の住宅を改造する費用又は住宅に屋根融雪装置を設置する費用を助成する。
	対象者数	6,516 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	住宅改造8件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	助成件数	件	目標値	11	11	11	11
				実績(見込)	4	8	7	
				算出根拠等	達成率(%)	36	73	64
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	1,271	2,742	4,100	4,088
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	317,750	342,750	372,727	371,636
	受益者	助成決定者	(B)	4	8	11	11

5 予算編成(Action2)

事業内容	障がい者の住宅のバリアフリー改修、屋根融雪装置設置に要する経費の一部助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		4,100	4,088	△ 12	3,100	3,100	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	4,100	4,088	△ 12	3,100	3,100		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31260 福祉	自立支援給付等利用者負担助成事業費	会計	1 一般会計	基本目標	4 やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	障がい者福祉計画、障がい福祉サービス計画	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を目指します	
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082	款	3 民生費	基本分野	4 福祉・保健	実施計画事業			自立支援給付等利用者負担助成事業
				項	1 社会福祉費	分野	4 障がい者福祉	H27実施計画額			千円
				目	2 障がい者福祉費	施策概要	3 生活の自立に向けた支援				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律の規定による障害福祉サービス等に係る利用者負担について助成することにより、経済的な理由で障害福祉サービスを利用できないことを防ぐことが見込まれる	概要	事業の実施手法(手段)	自立支援給付と地域生活支援事業の利用者負担の助成を行う。
	対象者数	6,515 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	助成 1,699件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	自己負担助成利用者	人	目標値	2,000	2,000	2,000	2,000
				実績(見込)	1,837	1,699	1,800	
				算出根拠等	達成率(%)	92	85	90
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)	
拡大		
縮小		
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 3,715	3,467	4,000	4,031
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 2,022	2,041	2,000	2,016
	受益者 自己負担助成利用者	(B) 1,837	1,699	2,000	2,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	・障害者総合支援法に基づく自立支援給付と地域生活支援事業の利用者負担の一部助成	要求のポイント	自立支援給付等に要する経費を計上	事業実施の課題
------	---	---------	------------------	---------

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	4,000	4,031	31	4,000	4,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
一般財源	4,000	4,031	31	4,000	4,000		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31265	障がい者施策推進事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
種別				款	3	民生費		基本分野	4		福祉・保健	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	総合計画	分野	4	障がい者福祉	H27実施計画額	千円
		2082	目	2	障がい者福祉費	施策概要		1	相談支援体制の充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 障がい者	どうしたいのか(意図)	障がいのある方の自立と社会参加の支援等のための施策を総合的かつ計画的に推進するため、高山市障がい者施策推進協議会の設置及び、障がいのある方の社会参加を促進にして障がい者福祉の向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	障がい者福祉にかかる事務費
	対象者数	6,516 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	指標名	単位	目標・実績			
			H24	H25	H26	H27
成果面	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
	算出根拠等		目標値			
			実績(見込)			
			達成率(%)			
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
算出根拠等		目標値				
		実績(見込)				
		達成率(%)				
補足						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。 引き続き適正な事務の執行に努める必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○ 維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
		歳出(千円)	(A)	3,776	4,975	2,075
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	593	777	318	414
	受益者	障がい者	(B)	6,366	6,402	6,516

5 予算編成(Action2)

事業内容	・身体、知的障がい者相談員の設置 ・障がい者福祉に係る事務費	要求のポイント	事業実施の課題
------	-----------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,075	2,696	621	2,072	2,072	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	180	125	△ 55	180	180		
	県支出金	67	67	0	67	67		
	その他			0				
	一般財源	1,828	5,459	3,631	1,825	1,825		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31400	福祉センター管理事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	市長公約
種別				款	3	民生費		基本分野	4		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	1	地域福祉	実施計画事業	福祉センター管理事業
			2082	目	4	福祉センター費	施策概要	1	地域における支えあいのしくみの強化	H27実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 全市民	どうしたいのか(意図)	福祉センター(総合、きりう、荘川)を多くの市民が利用できるように管理し、地域福祉を推進する。	概要	事業の実施手法(手段)	指定管理者による施設管理および運営
	対象者数 91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	指定管理者による各福祉センターの維持管理 福祉センター運営委員会の開催 総合福祉センタートイレ改修等							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	成果指標	施設利用者	人	目標値	94,000	94,000	94,000	94,000
				実績(見込)	105,571	106,945	100,000	
	算出根拠等			達成率(%)	112	114	106	
				目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
達成率(%)								
			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	利用希望が多く利用できない団体も出ているため、利用についての調整を適切に行うことが必要。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	指定管理者の取り組みの検証		
次年度の実施方針	担当課評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	継続して実施する。
	二次評価	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	31,611	39,204	32,708
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	340	426	357
	受益者	全市民	(B)	92,861	92,097	91,605

5 予算編成(Action2)

事業内容	・総合、きりう、荘川福祉センター運営に係る経費(指定管理)	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		32,708	32,633	△ 75	32,638	32,638	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	32,708	32,633	△ 75	32,638	32,638		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31500	福祉医療給付事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
	種別			款	3	民生費		基本分野	4		福祉・保健	
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	1	社会福祉費	分野	4	障がい者福祉	H27実施計画額		千円
		2082		目	5	福祉医療費		施策概要	3		生活の自立に向けた支援	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	義務教育終了までの児童、母子父子の父母及び児童、重度等障がい者	どうしたいのか(意図)	子育て家庭、母子父子家庭、重度等障がい者に医療費を助成することにより経済的負担を軽減し、生活の支援を行う	概要	事業の実施手法(手段)	医療機関受診時の保険診療にかかる医療費の自己負担分を助成。
	対象者数	18,125 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	子ども医療費 319,866千円 母子父子家庭医療費 56,068千円 重度等障がい者医療費 484,751千円						
	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
活動指標	受給資格者数	人	目標値	18,100	18,367	18,125	18,015
			実績(見込)	18,434	18,295	18,015	
			達成率(%)	102	100	99	
算出根拠等			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
成果面	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
補足	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	対象は義務教育終了までの児童生徒であり全市民に占める割合は高くないが、対象者世帯のニーズは高いため、もれがないよう取り組む
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況	出生や転入時に周知を図る。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	継続して実施する。
	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	適正な受診についての啓発を併せて行う必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	878,884	918,799	949,811	940,993
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	47,677	48,549	52,403	52,234
受益者	福祉医療受給資格者	(B)	18,434	18,925	18,125	18,015

5 予算編成(Action2)

事業内容	医療費自己負担分の助成	要求のポイント	重度等障がい者医療等に要する経費を計上	事業実施の課題
------	-------------	---------	---------------------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
財源内訳	歳出(千円)	949,811	940,993	△ 8,818	949,811	949,811	積算内容を精査	財務部査定のとおりに
	国庫支出金			0				
	県支出金	350,420	351,487	1,067	355,470	355,470		
	一般財源	599,391	589,506	△ 9,885	594,341	594,341		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	31700	臨時福祉給付金給付事業費	予 算	会計	1	一般会計	基本目標	根拠計画	市長公約
種別				款	3	民生費			
担当課	福祉部 福祉課	内線	2082	項	1	社会福祉費	分野	実施計画事業	
				目	7	臨時福祉給付金給付費	施策概要	H27実施計画額	千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市町村民税(均等割)が課税されていない市民	どうしたいのか(意図)	消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、低所得の市民に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として、給付措置を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	対象者への給付金の給付
	対象者数	15,000 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績		指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27	
成果面	活動指標	対象者数	人	目標値			15,000	15,000	
				実績(見込)			13,800		
				算出根拠等	達成率(%)			92	
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
				目標値					
				実績(見込)					
				算出根拠等	達成率(%)				
				目標値					
				実績(見込)					
				算出根拠等	達成率(%)				
補足									

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況			
次年度の 実施方針	担当課 評価	維持・改善	
		拡大	
		縮小	
	二次 評価	廃止検討	
		維持・改善	
		拡大	
		縮小	
		廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
	歳出(千円)	(A)			230,000	109,298
受益者1件当たり(円)	(A/B)			15,333	7,287	
受益者	市町村民税(均等割)が課税されていない市民	(B)			15,000	15,000

5 予算編成(Action2)

事業内容	消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響に鑑み、低所得の市民に対する適切な配慮を行うため、暫定的・臨時的な措置として、給付措置を行う。	要求のポイント	・市民税が課税されない人を対象 6,000円	事業実施の課題
------	--	---------	------------------------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		227,000	109,298	△ 117,702	108,000	108,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	227,000	109,298	△ 117,702	108,000	108,000		
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源			0	0	0		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	33100	生活保護事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	市長公約
種別				款	3	民生費		基本分野	4	福祉・保健		
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	3	生活保護費	分野	1	地域福祉	実施計画事業		
		2955	目	1	生活保護総務費	施策概要	2	生活上の不安の解消	H27実施計画額		千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 生活保護受給者	どうしたいのか(意図)	生活保護の適正な運営	概要	事業の実施手法(手段)	生活保護事務の執行
	対象者数					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績		指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27	
成果面	活動指標	生活保護受給者数	人	目標値	400	400	400	400	
				実績(見込)	357	364	369		
				算出根拠等	達成率(%)	89	91	92	
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
					目標値				
					実績(見込)				
					算出根拠等	達成率(%)			
				目標値					
				実績(見込)					
				算出根拠等	達成率(%)				
				目標値					
				実績(見込)					
				算出根拠等	達成率(%)				
補足				目標値					
				実績(見込)					
				算出根拠等	達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
	二次評価	維持・改善
		拡大
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額
		歳出(千円)	(A)	2,060	2,017	2,206
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	5,770	5,185	5,515	6,795
	受益者	(B)	357	389	400	400

5 予算編成(Action2)

事業内容	生活保護に係る事務費	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		2,206	2,718	512	2,206	2,206	積算内容を精査	財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	1,170	951	△219	1,170	1,170		
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	1,036	1,767	731	1,036	1,036		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	33200	生活保護給付事業費	予 算	会計	1	一般会計	総合計 画	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画	市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を目指す
種別				款	3	民生費		基本分野	4	福祉・保健			
担当課	福祉部 福祉課		内線	項	3	生活保護費		分野	1	地域福祉	H27実施計画額	千円	
			2955	目	2	扶助費		施策概要	2	生活上の不安の解消			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	生活保護の実施より経済的に自立した生活を目指す。	概要	事業の実施 手法(手段)	生活扶助、住宅扶助、介護扶助、医療扶助、出産扶助、生業扶助、葬祭扶助の給付
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	受給世帯 364世帯							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	活動指標	生活保護受給者数	人	目標値	400	400	400	400
				実績(見込)	357	364	369	
				算出根拠等	達成率(%)	89	91	92
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の 実施方針	担当課評価	維持・改善
		拡大
		縮小
		廃止検討
	二次評価	維持・改善
		拡大
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	568,713	594,969	650,001	602,218
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,593,034	1,608,024	1,625,003	1,505,545
	受益者	支給決定者	(B)	357	370	400	400

5 予算編成(Action2)

事業内容	・生活保護受給世帯に対する生活費、住宅費、医療費等の扶助に係る経費	要求の ポイント	生活保護医療扶助費等に要する経費を計上	事業実施の 課題
------	-----------------------------------	-------------	---------------------	-------------

事業費(人件費除く)		H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		650,001	602,218	△ 47,783	640,001	640,001	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源 内訳	国庫支出金	487,500	451,662	△ 35,838	480,000	480,000		
	県支出金	9,600	7,813	△ 1,787	8,300	8,300		
	その他			0				
	一般財源	152,901	142,743	△ 10,158	151,701	151,701		

平成27年度 事業別予算概要

事業名	35100	被災者支援事業費	予算	会計	1	一般会計	基本目標	5	安全で安心してらせるまち	根拠計画	高山市地域防災計画		市長公約	協働のまちづくりにより地域共助を強化し、地域全体で子どもや高齢者、子育て世帯、介護世帯、障がい児(者)などを支えられる地域環境の整備を目指す
	種別			3	民生費	5		基盤・安全	実施計画事業		被災者支援事業			
担当課	福祉部 福祉課		内線	2955	項	5	災害救助費	分野		7	防災	H27実施計画額	千円	
	目	1	災害救助費	2	防災体制の充実									

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・平成16年台風23号に伴う災害援護資金貸付金利子補給 ・火災・交通災害被災者及びその家族	概要	事業の実施手法(手段)	・火災等の罹災者に対し、罹災の程度に応じた見舞金を支給。 ・平成16年台風23号に伴う災害援護資金貸付金対象者へ利子補給。
	対象者数	91,605 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H25実績	利子補給 4件 見舞金支給6件						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H24	H25	H26	H27
	平成16年台風23号に伴う災害援護資金貸付金利子補給	人	目標値	6	6	6	0
	実績(見込)		5	4	6		
	算出根拠等		達成率(%)	83	67	100	
活動指標	火災・交通災害被災者及びその家族への見舞金支給	人	目標値	5	18	18	14
	実績(見込)		5	6	18		
	算出根拠等		達成率(%)	100	33	100	
成果面			目標値				
	実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)				
補足			目標値				
	実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH26対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	継続して実施する。
	○ 拡大	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	○ 拡大	
	○ 縮小	
	○ 廃止検討	
	○ 維持・改善	
	○ 拡大	
	○ 縮小	
	○ 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額	H27 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	546	550	2,234	1,970
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	54,600	55,000	93,083	140,714
	受益者	(B)	10	10	24	14

5 予算編成(Action2)

事業内容	火災交通災害被災者等への見舞金の支給	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H26当初予算額	H27予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,234	1,970	△ 264	2,000	2,000	・要求どおり	・財務部査定のとおりに
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	1,534	1,450	△ 84	1,500	1,500		
一般財源	700	520	△ 180	500	500		